

**【オンライン開催】第4回 日本建築学会グローバル化人材育成プログラム**  
**「世界で建築をつくるぞ！—グローバルな建築デザイン・マネジメント・エンジニアリング分野への入門」**

主催：日本建築学会

○新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、今年は電子会議システム（zoom）を活用してオンライン開催することといたしました。

下記、変更内容をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

○主旨

日本が人口減少期に移行する一方で、世界の人口はまだまだ増加の一途を辿っています。そうした状況下で、これまで国内にのみ主たる活躍の場を求めてきた建築の設計者や生産者が、国境を越えてグローバルに活躍の場を求めたいこうとするのは、自然な流れです。

このような時代の転換期にあたって、本会では、昨年引き続き世界で活躍しようという志を持つ学生に対し、世界で建築をつくる活躍の場の実情や将来の方向性等について、基本となる認識や最新の情報等を獲得できる機会を提供する取組みとして、第4回プログラムを開催することといたしました。

○日時・会場

前夜祭 8月31日（月）18:00～20:00（予定）

1日目 9月1日（火） 9:45～17:00（予定）

2日目 9月2日（水） 10:00～17:15（予定）

会場：オンライン

※8月31日に2日間のプログラムをスムーズに進めるため、自己紹介とzoomの通信テストを兼ねた前夜祭を行います。zoomの招待URLはメールにてお知らせいたします。

○講師（予定）

杉浦盛基（日建設計）構造エンジニアリング分野

嘉藤洋光（大林組）建築施工分野

村松美江（村松グールドン コーポレーション）都市・開発分野

藤村龍至（東京藝術大学）建築デザイン分野

○参加学生等募集要項

①参加条件：3日間の全スケジュールに参加することが条件となる。

②参加費：無料。

③旅費支給：なし（オンライン開催）。

④定員：50名

⑤参加者資格：建築系の高専生、大学生、大学院生で海外での建築活動に従事することに強い関心や意欲を持っている者。留学生も含む。原則として本会の

個人会員（正会員、準会員－応募時までに入会申込みをしている者を含む）を優先する。

⑥応募方法：所定の書式

応募申込書（<http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2020/oubo2020.docx>）に必要事項（氏名、会員番号（会員外の方は会員外と記載）、所属大学、所属大学住所、学年、メールアドレス、電話番号、賞状送付先住所、参加条件 3 日間参加することへの同意、前回プログラム参加・応募の有無、オンライン会議の設備の有無、今回の応募動機と海外での活動への関心）を記入の上、所属大学教員 1 名の推薦文と署名・捺印（※スキャンした PDF または撮影画像データも可）をもらい、下記、申込先に電子メールで提出する。

⑦応募締切：2020 年 7 月 15 日（水）

⑧選考方法：日本建築学会国際委員会グローバル人材育成事業小委員会が書類選考によって行う。選考結果は 2020 年 8 月上旬までにメールにて応募者に伝える。

⑨申込先：日本建築学会事務局 編集グループ 内野

E-mail : [uchino@aij.or.jp](mailto:uchino@aij.or.jp)

TEL : 03-3456-2017

## ○前回プログラム概要

全国から留学生も含む 61 名の学生参加があり、61 名全員が修了した。4 名の講師（青木謙一、松延晋氏、山下眞澄、豊田啓介）を招待し、講演の後、学生は 8 つのグループに分かれ、1 グループに 2 名ずつメンター（ゼネコン、設計事務所、住宅メーカー、大学等で海外経験を積んでこられた技術者や経営者たち）がついて、講師が準備した課題に取り組んだ。また、全プログラムを修了した者には修了証が授与されるとともに、各講師から優秀な発表には各講師賞が授与された。

過去の開催報告：本会 HP（<https://www.aij.or.jp/x4xx-12/x400-12.html>）



講演の様子

ワークショップの様子



懇親会の様子



ディスカッションの様子



賞状授与の様子



集合写真